

ISMS 構築支援

ISO27001 に基づく ISMS 構築のお手伝いをいたします。

サービスの特徴

1. 実効性のある ISMS を構築するためには、情報資産に対するリスク評価が的確に実施される必要があります。弊社のリスク評価手法は、某中央官公庁や大手企業でも採用されている実績のある評価手法です。
2. ISMS 構築の中核部分を占め、かつ、作業負荷の最もかかる情報資産の洗い出しとリスク評価におけるデータの集計および整理を情報セキュリティリスク分析ツールを使用して実施しますので、これらの作業に関するお客様の内部工数がかなり軽減されます。

ISMS 構築までのステップ

1	推進チーム教育	推進チームに対する概要教育を実施します。
2	基本方針策定	ISMS を構築するうえでの基本方針を決定します。
3	ステークホルダー分析	ステークホルダーやその要求事項を特定します。
4	業務分析、情報資産分析	対象とする部門の業務活動と業務活動で取り扱う情報資産を洗い出します。
5	リスク分析、管理策検討	洗い出した情報資産に対する脅威や脆弱性の評価を実施し、脆弱性を低減するような管理策を検討します。
6	規定策定、システム実装	検討した管理策を実施するための規定や手順の策定およびシステムの実装を行います。
7	事業継続計画策定	対象とする情報資産を復旧するための事業継続計画を策定します。
8	運用計画策定	確立、導入した ISMS を運用するための年間計画を策定します。
9	全体教育	ISMS を運用するための教育を適用範囲内の全従業員に対して実施します。
10	内部監査員教育	内部監査員に対する教育を実施します。
11	内部監査	ISMS の運用状況を評価するために、内部監査を実施します。
12	マネジメントレビュー	ISMS の運用状況を評価するために、マネジメントレビューを実施します。
13	一次審査対応	書類審査を中心とした一次審査を受けます。
14	二次審査対応	実地審査を中心とした二次審査を受けます。

プロジェクト完了までの工数とスケジュール

1. 各ステップごとに1回の訪問と次のステップまでのメールでの問合せに対応します。
2. 各ステップごとの間隔は、1～2週間を想定しています。
3. お客様の規模（部門数や拠点数など）によって、同じステップを複数回実施する場合があります。